

## 海外進出ステップアッププログラム「セミナーC実施レポート」

11月5日に第3回となるセミナーC「TV・映画作品のピッチマテリアル・バイブルで伝えることを考えよう」をオンライン開催いたしました。前半はAntony氏よりTVシリーズ作品を対象に、ピッチマテリアルの作り方について実際の資料を見ながら解説いただき、後半は樽谷氏より、東京都ピッチグランプリでも受賞した映画作品の企画を対象に、ピッチマテリアルの作り方、ピッチの仕方について解説いただきました。両者とも具体の作品を例にお話をしていただき、学びの多い回となりました。

### セミナーC「TV・映画作品のピッチマテリアル・バイブルで伝えることを考えよう」 講演内容ご紹介

#### Creative Director, Sprinkles on Top Antony Gusscott氏

- Antony氏からは、TVシリーズの制作のためのヒントや良いバイブルを作るためのポイントについてご紹介いただきました。
- TVシリーズを制作するためには、自分が好きなものを作ること、他とは違うものを目指すこと、コンセプトの実証を示すこと、実現する方法を見つけることが大事ということを説明いただきました。特に制作には5年近く時間がかかることもあるため、好きなものを作ることが特に重要だというメッセージが印象的でした。
- 良いバイブルを作るポイントは、具体的なバイブルを紹介いただきながら解説していただきました。有名作品のバイブルを紐解いて、キャラクターの見せ方や世界観の説明のポイントをわかりやすく図解いただきました。
- 昨年度のセミナーでAntony氏から紹介のあった企画作品「SEAPUPS」については、その後各所へピッチをしながら、企画を進めているそうです。



Antony氏によるセミナーの様子

#### 株式会社JET SET GO、エグゼクティブプロデューサー 樽谷 美紀 氏

- 樽谷氏からは、2021年の東京アニメピッチグランプリで最優秀賞を受賞した「REPUBLIC OF CATS」の海外展開について、国際見本市の参加の経験やピッチマテリアルの作成プロセス等を紹介いただきました。
- ピッチ資料の作成については、作品の世界観を魅力的に伝えるためには、ビジュアルを重視して、シンプルで力のある言葉を使って相手を引き込んでいくことが大事だというポイントが印象的でした。また、フォントや色、見出し等、全体の統一感と世界観の一致を目指した資料を作っていくこと、ピッチの相手に合わせてカスタマイズしていくこと、マーケティングやファイナンスプランの提示の必要性など、非常に実用的なポイントを解説いただきました。
- また、プロデューサーのTaryn Lourens氏からは、実際のピッチを披露していただきました。これまでのセミナーも含めて実際にその場で英語でピッチをしていただくのは初めてでしたので、非常にリアリティがあり、どんなマテリアルを作るとどのようにピッチをするるとよいのかといったイメージが湧くセミナーとなりました。



樽谷氏、Taryn氏によるセミナーの様子